

## 福知山FM放送 第30回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成25年1月29日(火) 午後6時～
2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地  
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム
3. 出席状況 総委員数 5名  
出席委員数 4名  
出席委員の氏名 松田 規 委員  
香月 芳雄 委員  
藤田 佳宏 委員  
藤原 公子 委員

### 放送事業者側出席者名

代表取締役 松井喜久夫  
局長補佐 水嶋孝彦

4. 議 題 1) 福知山FM放送局概況報告  
2) 放送番組全般に対するご意見  
3) 次回番組審議会の開催日時について  
4) その他
5. 議事の概況  
1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。  
2) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役松井喜久夫が答申した。  
3) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。  
4) その他、代表取締役松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が行われた。
6. 審議の内容  
1) 福知山FM放送局概況報告  
代表取締役社長松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。

・eマガジン発行

12月号・1月号を発行

・福知山市への防災減災ネットワークの提案

防災の情報ネットワークを強化するため市へ防災ラジオ（自動起動）の導入を含めた防災ネットワークの提案している。

2) 放送番組全般に対するご意見

松田委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り

(委員) 放送免許の放送事項の項目を見せてもらい、市の様々な情報について放送を活用できていない項目が多くあった。その中には市民にとって身近な問題が多く、市の広報紙もあるが目で見ただけでなく耳で聞いて分かりやすい情報は非常に必要なことだと思う。

(事務局) 放送事項として様々な項目が挙げられているが、放送局だけの努力では限界がある。電波法による審査基準も改正案が出ており、法律の縛りがよりできている。何とか知恵を頂きながら協力をいただきたい。

(委員) 防災ネットワークを提案されているが、防災に関しては費用対効果というような、効果を期待するようなものでは決してないので、そういったところを市に理解を求める必要がある。

(事務局) 局側でも行政がどういうビジョンを持っているか分からない部分もあるので、互いの意見を出していけるような場を作って頂きたいと提案している。

(委員) コミュニティFM放送というのは防災減災といった直接的な要素もあるが、ソーシャルキャピタル・社会的な公共の財産であり、福知山市の都市の魅力を高める要素として機能するはずだと思っている。そういった大きな役割をもつという社会的役割の確認が一番大事だと思うのでそういう場を持ってほしいと期待している。

3) 次回番組審議会の開催日時について

松田委員長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果、平成25年3月26日（火）に決定した。

4) その他

代表取締役松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。松田委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第30回番組審議会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置  
特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き                      平成25年      2月    9日

ホームページに掲載                平成25年      4月    1日

9. その他

特になし